

ねらい

子どもは、生まれながらにして一人ひとりがかけがえのない存在です。

みなさんが、いきいきと安心して生活すること、一人ひとりが尊重され、子ども同士やさまざまな人とのふれあいや体験を通して、思いやりの心を持ち、名古屋の将来を担っていくことをみんなが願っています。そのために、子どもにとって大切な権利をみんなで確め、それを守るために名古屋市やまわりの大人たちがしていくことを決めることが必要だと考えています。



子どもにとって大切な権利は、あなただけでなく、他の人にもあります。お互いの権利を尊重しましょう！

何歳までが子ども？

主に18歳未満を子どもとします。



子どもにとって大切な権利

子どもの権利については、児童の権利に関する条約で、「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」の4つに分類されています。本市では、これをもとに、特に大切にされるべき権利として次の4つにまとめました。また、子どもにとって大切な権利は、障害や民族、国籍、性別などにかかわらず、すべての子どもがもつ権利です。

安心して安全に生きる権利

- 1 命が守られ、安全な環境で安心して生きることができます。
- 2 かけがえのない存在として愛情と理解をもって育まれます。
- 3 健康な生活が守られ、適切な医療が受けられます。
- 4 あらゆる暴力や犯罪から守られます。
- 5 あらゆる差別や差別によって不利益を受けません。
- 6 年齢や発達にふさわしい生活をおくることができます。

一人ひとりが尊重される権利

- 1 個性が認められ、人格が尊重されます。
- 2 自分の考えを自由に持ち、表し、行動できます。
- 3 信頼され、自分の意思が尊重されます。
- 4 プライバシーや名誉が守られます。
- 5 自分の持っている力を発揮できます。

豊かに育つ権利

- 1 年齢や発達に応じて学ぶことができます。
- 2 遊んだり、休んだり、のびのび育つことができます。
- 3 さまざまな人や自然とのふれあいや多くの文化の中で、共に生きることができます。
- 4 社会とのかかわりの中で他の人と共に生きながら、責任ある社会の一員として、自立していくことができます。

主体的に参加する権利

- 1 自分の意見を表すことができ、その意見が尊重されます。
- 2 自分たちにかかわることを決めることについて自分たちの意見が反映されます。
- 3 意見を表すために、必要な情報の提供や支援が受けられます。